

もっと売れやすくなる商品写真のポイント

あなたの出品する商品がもっと売れやすくなるための商品写真撮影方法について解説していきます。

私は、メルカリでの商品写真とは「商品説明の映像版」と考えています。

商品説明文以上に、写真は商品の状態をありありとメルカリユーザーに伝えます。

私の塾生さんで、商品説明はほとんどなし、ほぼ写真だけでどんどん売っている人もいます。

そのくらい写真は重要、ということです。

このテキストを参考に、商品写真にはこだわって出品してくださいね！

商品写真撮影のポイント

最初はメルカリアプリ内のカメラを使って商品写真を撮影してもいいのですが、
慣れてきたらスマホの写真機能を使って撮影して、写真加工アプリを使えるようにして
ください。そうすることで「再出品」の作業がラクになります。

1)撮る前に商品をきれいにする

販売する商品である以上、商品をきれいにしてから撮影するのは基本中の基本です。
ほこりをとる、洋服ならアイロンをかける。
不用品は、きれいにしすぎるくらいでちょうどいいです。
商品がより魅力的に見えるようにしてから撮影しましょう。

2)商品を置く床や机をきれいにする

これも必須！
商品を置く床やテーブルなどがきれいでないと、商品の魅力が伝わりにくくなります。
商品のまわりにもごちゃごちゃ物を置かないようにしてください！

商品以外のものは写真に写らないようにしましょう！

商品によっては、商品の下にマットやフェルトなどを敷くと、商品をより魅力的にみせることができます。

床、畳に置いて撮影はあまり印象が良くないので布を敷く、加工アプリで白抜きするなど工夫しましょう。



ブルーのマットの上に商品をのせて撮影しました。

古めの中古 DVD ですが 4800 円で売れました。

3)できるだけ明るいところで撮る

写真が暗いと商品の良さが伝わらないので、できるかぎり明るい場所で撮影しましょう。

蛍光灯など照明器具や、撮影している自分自身の姿、影が商品に映りやすいので、映らないように気を付けて撮影します。

4)商品は画面いっぱい撮る、もしくは編集する

写真には、あまり余白を作らないようにしましょう。

余白があるときは、編集して余白の部分をできるだけ切り取った写真をアップしましょう。

・写真が正方形になるように切り取る⇒すべて正方形で統一することでカタログのようになります

5)商品写真は、あらゆる方向から撮る

商品写真は、正面、上から、裏側(底の部分)から、さらに違う角度からも撮るようにしましょう。

ユーザーがその商品を実際に手にとって眺めているかのように意識して写真を撮ると親切です。

6)タグがあればタグ、箱や付属品があればそれも撮る

写真からできるだけ多くの商品情報が伝わるようにしましょう。

最近では 20 枚まで写真を掲載できるので、少なくとも 4 枚は撮りましょう。

7)ダメな部分(汚れ、破れ、しみなど)デメリットの部分も必ずわかりやすい

ように撮る

ダメなところを隠して出品するとクレームにつながるので、隠さないで、写真からわかりやすく伝わるように撮ります。

「このようなデメリットがありますが、それでもよかったら購入してください」というメッセージが伝わるように。

8)できる人は、写真にサイズ、ブランド名、新品・・などの文字入れをする

写真は、必要以上に縁取りにこだわったり、装飾しすぎないようにする方が良いと思います。

文字入れする場合、文字の加工ソフトは無料アプリでたくさんあります。

メルカリアプリにも文字入れ機能がありますが、フォントや加工度が限られます。

9)似た商品を連続して出品するときは、商品の並べ方がキレイに見えるよう

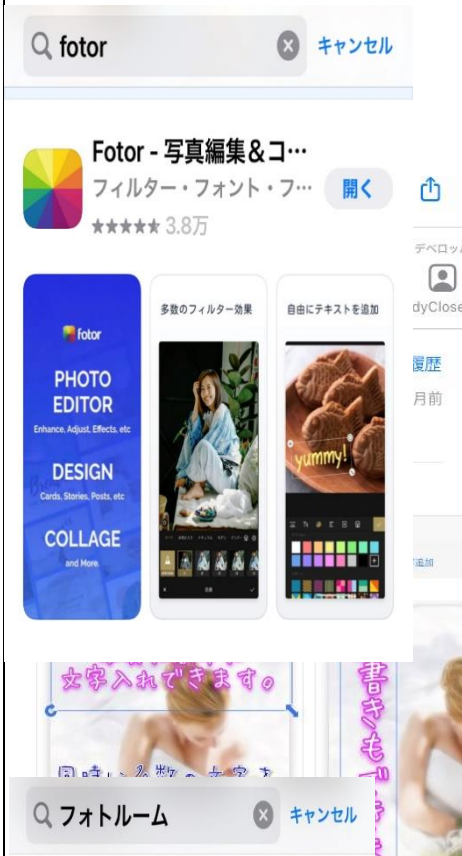
に撮影する

バラバラだと統一感がなく雑な印象になります。

おすすめ写真編集アプリ「Photo Room」「Fotor」「写真に文字入れ」

■Fotor

切り取り、明度、彩度、モザイク、コラージュ等



■PhotoRoom

白抜き、背景の変更等



■写真に文字入れ

写真に手書き風の文字も入れることができます
とても使いやすいです。

▶参考動画:商品写真の撮りかた

・アクセサリー編 <https://youtu.be/ZgIvam8xXYs>



・ブランドバッグ編 <https://youtu.be/zQnz8BlBoVQ>



・アパレル商品編 <https://youtu.be/vRcWMN6RqLY>



▶【動画解説】アプリを使った写真の加工&文字入れの方法

<https://youtu.be/MWupJf6q1fA>

